

# 令和5年度 地域でつながる家庭教育応援事業 第1回地域家庭教育推進県北ブロック会議

日時：令和5年6月8日（木） 14：00～16：00

場所：自由民主福島会館

参加者：委員14名 事務局等10名



## 1 令和5年度の取組について

### 地域家庭教育推進県北ブロック会議

家庭教育の推進や地域家庭教育力の再生に向けて、様々な立場の委員により総合的に協議する年2回開催の会議です。



### 親子の学び応援講座

幼稚園や認定こども園、小学校等における家庭教育の推進に向けて、各地区の連合PTAに対し、親子の学び、家庭での実践活動を支援します。

### 家庭教育支援者地区別研修会

県や地域の課題を受けて、その解決に向けた研修会を行うとともに、地域の家庭教育支援者の実践力の向上及び新たな家庭教育支援者の育成による地域の家庭教育力の向上をめざして研修します。

### 家庭教育応援企業推進活動

家庭教育の推進に取り組む企業を募集し、連携して地域の家庭教育を推進します。

## 2 家庭教育支援チームについて



身近な地域住民としての立場から家庭をサポートして家庭教育を充実させていくことを支援する団体です。

県では、団体を登録し、ホームページに載せたり、リーフレットを配布したりして県内全域で活動できるように支援しています。

## 3 令和5年度（3年次）の方向性について



令和3年度

「メディアコントロール」と「親子のコミュニケーションの図り方」について研修することで、メディア社会において、よりよいコミュニケーションの図り方を探る必要性がわかりました。

令和4年度

「ネット依存」について研修した結果、依存になる前の子どもへの対応が重要であることがわかりました。

それでも依存状態になってしまったら・・・

依存状態にさせないためには、どうしたら・・・

令和5年度

「ネット依存になる前のかかわり」について研修するとともに、ブロック会議委員が、3年間の取組結果をもとにリーフレットをまとめ、県北域内への発信や啓発活動等に活用できるようにします。



## 4 リーフレットについて (グループ協議)

平成28年度に作成したリーフレットを基に昨年度の第2回ブロック会議でいただいた御意見を加えて作成した原案「デジタル社会を生きる子どもたちのために」(仮)の内容や活用法についてグループごとに意見を出し合い、模造紙に書き込みました。

企業を通して、子育て中の社員に配布し、家庭での話合いに活用してほしい。

各地区連PTA総会、研修会、PTA総会、役員会の資料に載せては。

ノーゲーム日を親子で取り組んでもらえるように呼びかけては。

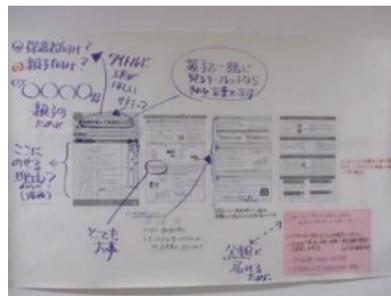
地域の学習センターなど講座で活用してもらっては。



親子で一緒に使えるものがない。

ネットの正しい使い方を教えては。

参観日に配布し、授業で取り上げては。



子どものネット利用に不安を抱えている親が使えるものにしては。

学校評議員会で紹介してみてもは。

依存度チェックは、保護者が子どもに聞きながらチェックする形がよいのでは。

いただいた御意見をもとに、リーフレット原案を作成し、1月の完成、2月配布を予定しています。

## 5 まとめ (山縣座長)

- ネット依存になると、不安やイライラが多くなり、勉強や仕事に影響します。
- ネット依存症になったら病気なので、治療が必要になるのではないのでしょうか。
- 子育ては貴重な時間です。親子でいる時間を楽しめるようにしたいですね。
- 親子で同じ本を読むなど、じっくり一緒に取り組む時間を大切にしたいです。
- 承認欲求が強くなっている人がいる。ネットでの承認ではなく、実生活で認められるようにしたいです。
- 子どもの悩みを知り、楽しい時間を共有できるとよいです。人はしゃべりたいもの、関わりたいものです。顔と顔を合わせて話し合える時間を大切にしていきたいです。

～ブロック会議委員の皆様、充実した話合いありがとうございました～